

# 進路だより

茨城県立  
協和特別支援学校  
進路指導部

第 7 号

令和 5 年 12 月 22 日発行

## ○中学部の進路学習《企業・施設見学》

### ○中学部 3 年生 「三共貨物自動車株式会社」 11月24日（金）

三共貨物自動車株式会社でチルド食品や青果・菓子類の仕分け作業やリサイクル業務の見学・体験をしました。仕分け作業では間違えないよう確認をすることが大切であることを再確認しました。高等部生の現場実習先であることを聞いたり、卒業生の働く様子を見たりして、将来働くことについて考えを深めました。



### ○中学部 2 年生 9月27日（水）

#### 「ハウステック結城工場」

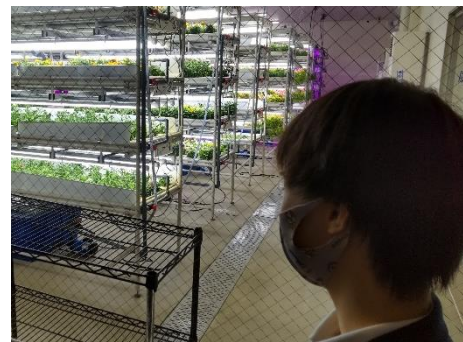
施設内や働く方々（卒業生）の様子を見学し、働く上で大切なことは何かの質問に、丁寧に答えられました。



### ○中学部 2 年生 10月26日（木）

#### 「NPO 法人 歩実」

水耕栽培で花や野菜を作っている工場や動物の飼育、グループホームを見学し、多くの質問にも丁寧に答えられました。



### ○中学部 1 年生 「ピアしらとり」 12月1日（金）

ピアしらとりで職員さんから施設のことについて説明してもらい、施設内を見学しました。質疑応答では、学年全員が質問することができました。作業内容や製品のことにについてなどの質問に丁寧に答えられました。



## ○ハローワークへの求職登録

一般就労及び就労継続支援 A 型事業所を希望する、高等部3年生の生徒4名が、ハローワークへの求職登録を行いました。

はじめに、ハローワークの担当者より、職業講話があり、ハローワークの利用の仕方や働く上で大切なことについてお話をいただきました。その後は、個別に自分の希望する職種や働き方等について、質問に答えながら、登録を行いました。少し緊張した様子も見られましたが、自分の進路について考える良い機会となりました。

高等部3年生は、第Ⅱ期の実習を終え、いよいよこれから進路決定の時期に入っていきます！



登録は、ハローワーク担当者と個別に行います。

## ○保護者からの進路 Q&A

### Q. 卒業後の進路は、どのように決まっていきますか？

A. 本校高等部に入学すると、各種実習（デュアル実習、校内実習、現場実習）が設定されています。基本的には実習を通して、一般就労（企業就労）か福祉サービスを提供する事業所を利用するか、決定していくことになります。但し、福祉サービスを提供する事業所は学区内だけでも数多く存在します。事業所によって提供しているサービスや活動方針、事業所の雰囲気等が違っているため、日頃から事業所の情報収集や必要に応じて体験や見学等をされることをお勧めします。

### Q. 一般就労のメリット、デメリットはなんですか？

A. 一般就労のメリットは、なんといっても賃金の高さです。但し、その分仕事量も多く、仕事に対する責任も求められます。デメリットについては、本人の実態と企業側が求めている条件が合っていれば、特になくは思われますが、合っていないと仕事自体を続けることが難しくなってしまうため、実習等をとおして慎重に見極める必要があります。

## 特集 進路動画⑥

### 今回は、「卒業後の各種通所サービスについて」

下記よりご覧ください。

<https://sway.office.com/ecSly87zMI2uGVQG?ref=Link>

※通信料は各ご家庭の負担となります。



☆学校卒業後、日中を過ごしたり、働いたりするための通所サービスが分かりやすく紹介されています。（再生時間2:18）



引用：[https://www.youtube.com/watch?v=dpk8dJf\\_jmk](https://www.youtube.com/watch?v=dpk8dJf_jmk)